

とみぐすく 市議会だより

Vol.180

2017.12.5発行

9月定例会

11月臨時会

Tomigusuku City Council News



総務財政：福岡県直方市にて

常任委員会 行政視察レポート



教育民生：兵庫県伊丹市にて



経済建設：滋賀県近江八幡市にて

CONTENTS

9月定例会・11月臨時会の審議結果…	2
常任委員会行政視察レポート ……	3
一般質問 ……	4
ギカイ Word ……	16
編集後記 ……	16

9月定例会・11月臨時会の審議結果

9月定例会

- 予算案 7件
- 条例案 3件
- その他議案 11件
- 報告 2件
- 意見書案 4件
- 陳情 3件

11月臨時会

- 条例案 1件

平成29年9月定例会は、9月12日(火)～9月27日(水)までの16日間の会期で開催され、11月臨時会は11月10日(金)の1日間の会期で開催されました。議案等を審議し、議決しましたので、その一部を紹介します。他の議案等の審議結果については、豊見城市議会ホームページよりご覧ください。

豊見城市議会

×

検索

議案第38号

平成29年度一般会計補正予算(第2号)

原案可決

当初予算総額に153,798千円を追加し、予算総額を25,210,740千円としました。

○補正予算の主な内容

- ・自治活動特別補助金(増額)
- ・全国瞬時警報システム整備工事(新規)
- ・保育士特別配置等支援事業補助金(減額)
- ・保育士正規雇用化促進事業補助金(新規)
- ・道路交通円滑化基礎調査委託料(新規)
- ・学校施設維持工事費(増額) ほか

議案第45号

豊見城市景観まちづくり条例の制定について

原案可決

良好な景観の形成及び景観まちづくりの推進等を定めた景観計画を実現するため、条例が制定されました。

同意案第4～11号

豊見城市農業委員会の委員の任命について

同意

平成29年4月1日施行の「農業委員会等に関する法律」の一部改正に基づき、下記のとおり豊見城市農業委員の任命について同意をしました。

豊見城市農業委員(任期:平成29年10月1日～平成32年9月30日)

瀬長 澄子	金城 満	上原 啓一	當間 康由
本底 広彦	名嘉眞 朝仁	宮里 由美子	當 銘 博

意見書案第7号

沖縄県主催による国民保護計画に基づく避難訓練の実施訓練を求める意見書

原案可決

意見書案第8号

こどもの医療費助成制度改善を求める意見書

原案可決

意見書案第10号

国民健康保険都道府県単位化に係る意見書

原案可決

議案第50号

豊見城市附属機関の設置に関する条例及び非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

原案可決

附属機関である豊見城市認定こども園設置・運営事業者選定委員会を設置するのに伴い、条例の一部が改正されました。

常任委員会 行政視察レポート

常任委員会は議案の審査だけでなく、所管の事務に関する調査・研究も行います。今年も、2年に1度の先進地行政視察があり、各常任委員会は下記のとおり視察を行いました。

総務財政常任委員会 期間：平成29年11月6日～11月8日

- 公契約条例について（福岡県直方市）
公共事業を受注する業者等の労働者の賃金水準確保等を定める公契約条例を、西日本で最初に制定した先進事例について視察を行った。
- 北九州市立思永中学校プール整備PFI事業について（福岡県北九州市）
- 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備等PFI事業について（福岡県北九州市）
公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法であるPFI事業によって整備された、思永中学校、黒崎ひびしんホール等の視察を行った。
- 宇土市民体育館の次世代の冷暖房システムについて（熊本県宇土市）
設置費、ランニングコストも抑えることができ、風が出ないことで多種目の競技で使用できる輻射式冷暖房設備（ECOWIN）について視察を行った。



福岡県北九州市



熊本県宇土市

教育民生常任委員会 期間：平成29年10月31日～11月2日

- 産後ケア事業について（大阪府東大阪市）
産後の母子の生活リズムづくりと心身の安定を図るため、母子が施設をショートステイやデイサービスで利用し、授乳指導、育児相談・指導等受けられる産後ケア事業について視察を行った。
- 子ども発達支援センター「あすばる」について（兵庫県伊丹市）
発達に支援を要する子どもに、保健・医療・福祉・教育の各分野が総合的に一貫したサービスを提供することも発達支援センターについて視察を行った。
- スマートウェルネス事業について（大阪府高石市）
「健幸」なまち「スマートウェルネスシティ」構築のため、市民が歩くことで健康になることを目的とし、景観や歩行者の安全性に配慮して配置されたウォーキングロードの視察を行った。
- 児童扶養手当の毎月支給について（兵庫県明石市）
低所得のひとり親世帯などを対象とした「児童扶養手当」について、年3回のまとめ支給を毎月分割して支給するモデル事業の視察を行った。



大阪府東大阪市



兵庫県伊丹市

経済建設常任委員会 期間：平成29年10月24日～10月26日

- 市民バス運行事業について（滋賀県近江八幡市）
公設民営で運行している市民バス運行事業について視察を行なった。
- VR（バーチャルリアリティ）安土城事業について（滋賀県近江八幡市）
最新のコンピュータ技術VRを用いて、安土城を再現し、それを活用して観光等誘客、地域振興に取り組んでいる先進事例について視察を行なった。
- 郡山城天守台展望施設整備事業（奈良県大和郡山市）
文化財保護の観点から、郡山城天守石垣の解体・修復を行ない、天守台遺構を活用する展望施設整備事業について視察を行なった。
- 「自転車の駅」の整備・活用について（大阪府寝屋川市）
自転車の講習会や高齢者向けの交通安全教室等の実施、市民の交流の場としても利用できる施設について視察を行なった。
- 市議会における大規模災害発生時の対応要領の策定について（大阪府八尾市）
災害発生時における市議会の対応と役割を明確にし、対応要領を定めた先進事例について視察を行なった。



滋賀県近江八幡市



奈良県大和郡山市



一般質問 市政を問う

9月定例会では、22人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁は要約、抜粋されておりますので、質問事項の全文記録（議事録）については、豊見城市議会ホームページの会議録検索システムより、ご覧ください。

また、本会議は誰でも傍聴することができます。会議当日、傍聴者名簿に住所・氏名等を記入するだけの簡単な手続きです。市議会の活動を知るよい機会となりますので、ぜひお越しください。

(9月定例会の傍聴人数は73人でした。)



豊見城市議会

×

検索

QRコードはこちら⇒

ページ	質問議員	質問事項 ※議会だよりには一部のみ掲載になります。
5	大田 正樹	○公立幼稚園の認定こども園化について ○市道2号線について
	山川 仁	○医療的ケア児の支援体制について ○消防力・消防体制の強化について 他1件
6	与那覇 清雄	○豊見城市優良母牛導入支援事業について 他9件
	宜保 安孝	○小中学校のクーラー設置について ○岡波島について 他1件
7	比嘉 綾	○新オレンジプランについて ○クーラーの設置について 他1件
	大城 敬理	○道路行政について ○ごみ袋について ○消防団員について
8	楚南 留美	○児童・生徒の安心・安全について ○認知症サポーター養成講座の取り組みについて 他2件
	赤嶺 勝正	○健康行政について ○世界空手大会について ○道路行政について
9	徳元 次人	○各種スポーツ・文化活動のための合宿誘致について ○民泊について 他2件
	新垣 亜矢子	○教育行政について ○ICT活用について ○コミュニティバスについて 他1件
10	仲田 政美	○道路行政について ○子どもの貧困対策について ○フードバンクの設置について 他3件
	新垣 繁人	○行政改革について ○未来へ繋ぐ子育て支援について ○就労支援について 他2件
11	比嘉 彰	○自治会公園の整備について ○ごみ収集について ○老人介護について 他2件
	當銘 清弘	○豊見城バス路線の再編について ○防災の強化策について 他2件
12	大田 善裕	○瀬長島の振興について ○防災基盤の整備について ○市道25号線の整備について
	外間 剛	○土地適正管理について ○姉妹都市交流について ○防犯強化策について
13	儀間 盛昭	○教育行政について ○公園管理について
	佐事 安夫	○学校給食センター調理等委託業務について 他3件
14	比嘉 仁一	○9億余の損害賠償事件について ○豊崎公園の管理等について ○河川の整備について
	瀬長 宏	○就学援助について ○国民健康保険事業について ○損害賠償裁判について 他2件
15	赤嶺 吉信	○与根地区産業集積基盤整備について ○道路行政について
	赤嶺 一富	○生活環境整備について ○地域文化の振興について ○災害に強いまちづくりについて 他2件

※一般質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点について市長の見解を求めるもの。本市議会の質問時間は、答弁時間を含み1人42分以内です。

公立幼稚園を認定こども園へ移行。 公営1園・民営7園

声論会

大田 正樹



質問 市立豊見城幼稚園の認定こども園移行スケジュールを伺う。

福祉部長 選定委員会を設置し、募集要項の配布、説明会等を経て社会福祉法人及び学校法人から公募します。

利用料金は上がるのか、下がるのか、保護者に説明を

質問 在園児加算点のあり方や、多子減免も幼稚園と保育園では条件が異なる。今後同一園でも料金格差が生じ混乱すると思うがどのように整理するのか。

福祉部長 今後同一施設の同一サービスを利用して格差が生じないよう標準化を図り、預り保育料も日割りなど実態に即した検討を行います。

質問 スムーズな移行を実現するには、子ども子育て会議で多種多様な現場の意見を反映すべきでは。

市長 正樹議員がおっしゃる通り、民営化が民間への無理な押しつけとならないよう、双方協議の上、これまで以上に、小学校と連携を図り、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を推進してまいりますので、ご理解よろしくお願いたします。

質問 公立幼稚園8園のうち7園を民営化し、1園を公営として残すのか、公立の担う役割は。

福祉部長 1カ所を拠点園とし新たに実施される教育保育要領の実践やインクルーシブ教育の推進、市内公私連携型認定こども園のモデルケースとなるよう、子育て支援におけるセンター的役割など公設の認定こども園として市民の多様なニーズに応えていくこととなります。

質問 給食はどうなるのか。学校教育部長 設置者が責任のもと提供を行うべきである。

字豊見城集落内を通る市道2号線整備をどうするのか

質問 市道2号線整備は南斎場建設に伴い、集落内の道路を改善する約束でした。地域との約束はそんなに軽いのか。渋滞も多い、歩道を歩くのも困難、いつになったら約束の課題を解決してくれるのか。

道路課長 地権者と合意に至らず整備ができない状況です。旧道の頂上事前において仮設的な道の取りつけができないものか、豊見城警察署と協議をして対策がとれるか検討を進めていきます。

医療的ケア児の支援について

会派所属なし

山川 仁



増加傾向にある医療的ケア児への行政サービス拡充を

質問 平成28年6月に、医療的ケア児に対する支援が施行されていますが、本市の第4期障害者福祉計画は見直し検討されたのか伺う。

障がい・長寿課長 第4期障害者福祉計画の見直し検討はしていません。

質問 昨年6月に支援法が施行され、同月頃、県から通達文が各市町村宛に届いた。そういう中でまだ対応をされていない。弱い立場の方々には、本当に困っている方々に対して、もっと熱意を込めて市民サービスをして頂ければと強く要望します。

消防職員の特殊勤務手当について

質問 消防年報の中に、様々な事故種類別救急出動件数があり、多くの時間を費やし研修や免許を取得した職員に対し、職場の環境を充実させないのは如何なものか。他市の事例にならい火の海、水の中に飛び込み命をかけて頑張る職員に対して、どのような検討をしたのか伺う。

総務部長 消防職員の特殊勤務

務手当は、行革の中で様々な市町村の状況を踏まえ結果として、現在の特務手当とこの事です。

質問 行革と言っている言葉でやっているようなふりをしていただけ、この年報が示しておりますので、データを踏まえて支出についてはしっかり見直し頂ければと思います。

質問 将来に向けてのLRT整備の展望を伺う。

都市計画課参事 最も建設費が安価となるLRT概算事業費は300億円。上下分離のインフラ部分の市負担が90億円という試算結果。事業主体は国県で行う事が必要で、現在は軌道系交通システムを誘導したい。



市民ニーズの多様化にきめ細かく対応する組織を

優良母牛の導入を推進、畜産農家の生産基盤確立、経営の安定を



会派所属なし
与那覇 清雄

質問 優良雌牛平均100万円前後で推移している状況から、40万円補助を50万円に増額してもらいたい。

農林水産課長 沖縄振興特別推進市町村交付金を活用した本市の一括交付金事業となっており、国からの交付金が削減され、市町村配分も減額予想される中、増額は大変厳しい状況であります。関係部署と調整を図っていきます。

質問 豊見城市和牛組合員は現在15畜産農家で今回から1畜産農家が増え16畜産農家となります。新しい畜産農家への補助について当局の考えを。

農林水産課長 畜産農家が組合に加入し、事業導入の要望があれば、豊見城市優良母牛導入支援事業補助金交付要綱及び豊見城市優良母牛導入支援事業実施要領に基づき適切に対応していきます。

新庁舎及び消防庁舎の建設事業について

質問 執行及び進捗状況について伺う。

庁舎建設課長 新庁舎建設の進捗状況は、8月末時点の事業費ベースで本庁舎等建築工事40%、電気設備工事16%、弱電設備工事14%、衛生設備

工事27%、空調設備工事7%、駐車場棟建築工事31%、エネルギー棟建築工事1%となっています。消防庁舎の進捗状況も同じく8月末時点の事業費ベースで建築工事55%、電気設備工事36%、機械設備工事44%となっています。

質問 総事業費及び財源内訳について伺う。

庁舎建設課長 新庁舎建設事業の総事業費約52億8千万円、財源内訳として緊急防災・減災事業債約41億5千万円、一般単独事業債3億5千万円、市町村支援事業補助金約1千600万円、一般財源約7億5千万円となっています。消防庁舎総事業費13億8千万円、緊急防災、減災事業債12億8千万円、一般単独事業債4千万円、一般財源6千万円。



高めよう生産力伝えよう和牛力明日へつなく和牛生産

学習環境について議論を深めていきたい



声論会
宜保 安孝

小中学校のクーラー設置について

質問 過去5年間のクーラー導入実績と予算について伺う。

学校施設課長 平成24年度は4教室に設置し、かかった費用は約433万円。その時点での設置率は約36%となっています。平成25年度は1千447円で設置率は46%。平成26年度は約2千444万円で設置率は52%。平成27年度は約670万円で設置率は約55%。平成28年度は約2千540万円で設置率は約60%となっています。

質問 電気料金の合計を伺う。

学校施設課長 平成28年度の決算額では約7千570万円となっています。

質問 全教室にクーラーを設置した場合の電気料金の見込み額を伺う。

学校施設課長 約1億530万円になることが想定されます。

質問 豊見城市は今60%ですが、お隣の那覇市及び糸満市の設置率について伺う。

学校施設課長 那覇市が93.9%、糸満市が9.9%となっています。ちなみに、那覇市は航空機に伴う騒音対策として、騒音の大きさや回数が補助基準に該当する学校は、クーラーを使

用した分の電気料金についても補助を受けているとのこと。です。

岡波島の活用について

質問 糸満漁協を中心に本市と糸満市が協力して漁業振興・観光振興につなげる考えはないか伺う。

秘書広報課長 協力できるところは協力し合い、糸満市や関係機関とも十分協議の上、共同で諸対応に臨んでいきたいと考えています。

その他の質問

- ・ 瀬長交差点の渋滞緩和についての取り組みや進捗状況
- ・ 元上田交番交差点に左右折レーンの設置を求める声
- ・ 市道25号線の抜け道として利用されているあゆみ保育園、琉球銀行裏道路の整備。



岡波島にて鯨の化石発見ツアー

どんな人でも安心して住める街づくりを



日本共産党
比嘉 綾

新オレンジプランについて

質問 平成28年12月議会で本市には、専門医である認知症サポート医が確保できないか検討しているとのことでしたが、確保できたのか伺う。

障がい・長寿課長 平成30年3月末での認知症初期集中支援チームの設置に向けて取り組んでいる。認知症サポート1医の要件を満たす医師より内諾を得ているところです。

質問 桜山荘からカフェで2カ月に1回、認知症カフェを開催しているが参加人数、利用状況はどうか伺う。

障がい・長寿課長 平成29年6月より桜山荘「共に生きる町」たかみねゲラジヨブセンタ13号館2階のたからカフェにて2カ月に1回、認知症カフェ「オレンジカフェ・美らとみぐすくを開催している。利用状況は、平成29年6月29日に第1回目を開催して参加者が22名、男性が6名、女性が15名。8月31名の第2回目の参加者が15名、女性の方15名の利用があった。当事者やその家族、また支援者である介護支援専門員など、多くの方に利用していただいている。認知症カフェの利用者

からは、「みんなで話す場所ができて息抜きになる。また次回も参加したい。」などの声をいただいている。

質問 全ての学校にクーラーを設置できるのか伺う。文科省の基準で質問を繰り返しているが、暑いと感じた教室に優先的にクーラーを入れていくとよく答弁しているが先生、子どもたちの声は暑いという判断基準にならないという考えなのか伺う。

学校教育部長 子どもたちの声は大切にしたいと思うが、全教室にクーラーを設置するのは大変厳しいと考えている。

質問 学校に行き子どもたちから話を聞くと、子どもがクーラーが入っている入っていないということで、学校の中で差を感じているようです。差を感じさせるといことは、一般社会的にもよいことではないと思うが、教育の現場で子どもたちに差を感じさせたいという考えなのか伺う。

学校教育部長 できるだけ子どもたちに差を感じさせないように今後取り組みたいと考えています。

その他の質問
・農業分野での障がい者就労について（農福連携）

安心安全な歩道の確保を！



会派所属なし
大城 敬理

道路行政について

質問 市道26号線の一部（高嶺公民館付近）のガードパイプが腐食して危険な状況ですが、対応できないか伺う。

道路課長 横断防止柵に腐食や破損が生じている状況は認識しています。また、車道及び歩道の舗装状態や排水構造物においても老朽化により非常に悪いことから、改良工事を行う計画しています。工事完了までの期間については、車両の安全通行及び歩行者に支障が生じることがないよう、日常の管理業務において対応します。

質問 高嶺公民館前の歩道が非常に狭い状況で、歩道の真ん中にカーブミラーや電柱があるが、移設は可能か伺う。

道路課長 改良する際に電柱、カーブミラーについて確認し、移動ができるのであれば、対応していく。

質問 県道7号線豊見城交差点から保栄茂入口までの街路樹であるテイゴの落葉によって歩道が汚れているが、道路整備について県に何らかの要請や提言を行ったことがあるか伺う。

道路課長 市民等から県道に

おける修繕対応及び緊急的な連絡があった際には、現場を確認の上、県へ連絡し現場状況の説明や迅速な対応を求めています。

ごみ袋への企業広告掲載について

質問 読谷村がごみ袋に企業広告を掲載し、自主財源確保に貢献していますが、本市においても実施できないか伺う。

生活環境課長 企業広告を掲載したい企業がいるとの情報が得られましたら、他市町村の状況を踏まえ、ごみ袋のデザイン、掲載内容やごみ袋の広告料金、業務量、費用対効果を含め、今後検討していきたい。

その他の質問

・消防団員について



早期改修工事が求められる市道26号線の歩道

「ツイタもん」の導入で子ども達の 安心・安全の確保を!!



会派所属なし
楚南 留美

質問 全国で150校以上、県内市町村9校でも導入されている児童・生徒の安心・安全を見守る学校防犯システム「ツイタもん」についてどのような認識されているか伺います。

学校教育課長 小学校の安全対策の一環として、全児童にICタグを無料で貸し出し、児童が校門を通過する際に、通過時刻と映像を無料で記録するサービスのほか、学校からの緊急メール、一斉メールの無料送信や有料での登下校状況を保護者へ電子メールで送信でき、学校や保護者が容易に児童の登下校の状況を把握できるシステムと理解している。他の自治体での導入実績等を見ますと、本市におきましても児童の登下校の安全確保に資することが期待できるものと考えている。

質問 教育委員会としてのシステムに対する評価について伺います。

学校教育課長 児童の登下校に係る安全確保の方策として有効であると考え、定例校長会、定例教頭会においてシステムを設置しているNPO法人をお招きし、意見交換を進めていたところです。

質問 導入に向けた検討を行う

ついでいますか。

学校教育課長 校長会、教頭会を通して今取り組みがなされていると考え、今後学校等の問い合わせがありましたら同NPO法人等への中継ぎも含め支援をしていきたい。

認知症サポーター養成講座の取り組みについて

質問 本市の認知症サポーター数と取り組み成果について伺います。

福祉部長 平成29年度は8月末までに11回の認知症サポーター養成講座の実施、234名養成できました。これにより、認知症サポーター数は8月末現在で累計2千90名。また、平成29年4月には、豊見城市キャラバンメイト事務局を障がい・長寿課に設置。

質問 全職員に認知症サポーター養成講座を受講させることについて、市長の考えを伺います。

市長 市職員が認知症について理解を深め認知症高齢者等への窓口対応を行うことは大変重要。職員の資質向上を図るためにも、全職員に認知症サポーター養成講座の受講を実現していきたい。また、私も講座を受けたいと思います。

みんな笑顔で、元気、日本一健康 なまち、とみぐすくを目指して!!



豊政会
赤嶺 勝正

健康行政について

質問 本市の男女、平均寿命について伺います。

健康推進課長 厚生労働省市区町村別生命表の概況統計表からの最新統計調査結果として、平成22年度時点で男性が80歳、女性が83歳です。

質問 次に年齢別の肥満割合について伺う。

健康推進課長 平成27年度国民健康保険の特定健診結果より40代の割合は37.5%、50代は38.1%、60代は36.9%、70歳から74歳は38%です。

質問 市民を対象にした食育指導や運動推進対策について伺います。

健康推進課長 子どものころに望ましい食習慣を身につけることが将来の生活習慣病予防にとって大切なことから、乳幼児期を中心に6つのライフステージごとに食育推進を実施しています。まず1つ目に、妊婦を対象に、栄養指導を実施、平成28年度実績は約27.8%の方が受けました。2つ目に、乳幼児期の食習慣改善として、検診時に管理栄養士が個別に指導しています。平成28年度実績は2千641件です。また、5から6カ月児の保護

者を対象に、発達段階に応じた離乳食を管理栄養士が実技を含め指導しています。平成28年度実績は12回、138組受講しました。3つ目は「がんばりママのためのココロもカラダも元気になるお食事講座」を実施28年度実績は、3回で40人、その他食育指導乳幼児相談で109件、経過観察で14件実施しています。4つ目は

「サツとお食事診断」を実施し平成28年度は2回、96人に体験していただきました。また新規事業として「健康スリムクラブ」を実施中、5回開催予定のうち2回終了、定員15人に対し14人、13人の参加がありました。6つ目は、市民と協働での食育推進として、食生活改善推進員の育成・支援をしています。食育指導については、今後もよりよい方向をめざし、専門職の増員やアウトソーシングの検討も含め、体制強化等を図っていきたいと考えています。

その他質問

・世界空手大会について
・市道257号、市道49号線、市道442号線、市道22号線、県道256号線について

アスリートが集まる豊見城を目指そう!!



豊政会
徳元 次人

スポーツの拠点、豊見城を目指して!!

質問 各種スポーツ・文化活動のための合宿誘致について、合宿センター設置について見解を伺う。

市長 県の担当者からも空手会館の周辺に簡易な施設があればもっと相乗効果が出るという話もある。豊見城市内に

民間の企業が簡易的な宿泊施設をつくりたいという話があれば、ぜひともつくっていただきたい。ぜひ誘致したいと思うし、市としても発信をしていきたい。

観光振興のために!!

質問 民泊について、民泊新法施行を目前に本市の見解を伺う。

商工観光課長 国、県の関係機関、近隣市町村等と連携しながら情報収集に努め、住宅宿泊事業法の施行に向けて、市の広報誌やホームページ等での周知を図っていきたい。

企業誘致の推進で税収up

質問 企業誘致を可能にするため土地利用見直しは重要であるが、その課題を伺う。

都市計画部長 土地利用方針



(イメージ↑) より多くのアスリートを受入れよう!

の明確化については地区計画が必要であり、その際の地権者との合意形成。2点目のインフラ整備については、開発行為や区画整理などの整備手法、また整備費用の負担についての地権者との合意形成。補助事業導入の優先順位や財政的な負担などがある。

質問 その受け皿となる土地利用見直しが図られるまでの間、どういった企業誘致の手法を考えているのか。豊見城市に進出するためのメリットがなければいけない。検討できるか。

企画部長 本市は観光形成促進地域、情報通信産業振興地域、産業高度化事業革新促進地域、国際物流拠点産業集積地域の指定を受け一定基準を満たせば免除することがある。

留学前のステップとして 県内米軍基地施設内で交流事業を



豊政会
新垣 亜矢子

質問 市内小中学校対象のイングリッシュキャンプの取り組みについて、どうして日帰りの活動になったのか伺う。

学校教育課長 宿泊を要しないことで生徒の参加希望者の増加に繋がることや、宿泊に伴うスタッフの確保が難しいなどの経過等により、平日に宿泊を伴わない形に変更となった経緯がある。

質問 沖縄市の山内中学校で行われている嘉手納基地内ミドルスクールとの交換留学について、市の基地交流事業の方向性を考えるヒントにして欲しいかどうか。

学校教育課長 大変示唆に富む内容。他の自治体の取り組み等を参考に、また他の関連事業も踏まえながら、その実現可能性について慎重に検討を進めていきたい。

質問 ICT活用での庁舎内文書のペーパーレスへの取り組みについて伺う。

総務課長 全庁的な業務内容を十分に考慮し、最適な行政事務の効率化となるよう、他の自治体での運用状況を確認しながら検討していきたい。

質問 議会へのタブレット導入について伺う。

財政課長 平成29年度予算に

においても議会各会派からの要望事項として提出がありコストの削減や事務の効率化、情報共有ツールとしての活用などにより、予算の削減を初め様々な効果が期待できると考えている。導入は予算編成における課程を踏まえながら、議会事務局や関係各課においてタブレット活用における運用や管理のあり方など、あわせて検討を進めていくことが必要だと考えている。

質問 市役所移転に伴う既存の市内バスの路線見直しと、市内にコミュニティバス導入することについて見解を伺う。

都市計画課長 昨年度の公共交通の検討にて、市内一周線の再編を検討。当面の対応は、市内一周線ルート等の検討を考えている。なお、今年度新庁舎や豊見城中央病院へのアクセス性も含めたルート検討、関係機関との調整を行い、来年度後半において実験的なルートでの運行を行ったと考えている。コミュニティバスの導入については幹線軸や支線軸の形成状況を勘案した上で、必要に応じ検討。

その他の質問

- 選挙費用公費負担分について

安全、安心の道路整備で、市民生活をより豊かに！



公明党
仲田 政美

質問 ①県道256号線（旧国道331号）の字伊良波から道路拡張の準備が進められている。

当該道路整備に当り座安入口については、これまでも座安自治会より、信号機の設置要請がなされている。この度の道路拡張に伴って中央分離帯の設置が懸案されることから座安自治会長等から県に対して要請が行われた。当該交差点が閉鎖されることなく、引き続き地域住民が安全かつ利便性を享受できるように県へ要請できないか伺う。

②市道239号線（ダイレックス豊見城店から平和台北口の区間）の歩道整備（ア）路面がひび割れし、歩行者から歩道の改修及び転落防止柵設置を求める声が多く寄せられている。当該箇所の整備が急務である、見解を

③市道257号線、豊崎小学校前から字翁長向けにかけられている「おなが橋」地域の方々は、一日も早い開通を望んでいる。付近の用水路等に蓋を取り付けるなど暫定的な整備を行い横断歩道の設置ができないものか見解を伺う。

道路課長 ①市民の利便性に配慮した整備を県土木建築部

長に要請している。②（ア）県へ事業費増額要望など事業進捗に努めたい。（イ）ギンネム等の伐採対応した。③交差点部の用地買収が完了した部分に整備が可能であるか検討を進め横断歩道は、沖縄県公安委員会の意見も聞いていきたい。

質問 貧困実態調査を行い、適切な改善策によって切れ目のない支援体制への見解を。

福祉部長 県が行った沖縄子ども調査と比較することを目的として調査を行い貧困対策事業の改善に役立てていく。

その他の質問

- ・小学入学準備金は入学前に避難所運営ゲームについて
- ・子どもの医療費の窓口無料化について
- ・豊見城市ネコの愛護及び管理に関する条例を

座安保育所や通学通勤と利用されている座安入口交差点



座安保育所や通学通勤と利用されている座安入口交差点

来年度∞子ども医療費の窓口無料化を目指す！！



声論会
新垣 繁人

行政改革について

質問 政策管理室等を設置すべきと考えるが見解を伺う。

人事課長 今年度は働き方改革を制定するとともに、次年度からの5年間を期間とする第5次行政改革アクションプランの策定作業も行っており、組織のスリム化を図っている現状においては、行政改革等に特化した課の新設は、現時点では考えていません。

質問 市長は選挙で選ばれ、その政策を市民は期待している。その政策を管理すべきだと思いが、市長の見解を伺う。

市長 政策管理室というか、班という形で置けるのか、行政改革を推進している中で、繁人議員の提案でありますので検討していきたい。

子ども医療費助成について

質問 県が来年10月改正めどという中で、本市として前倒しでやる考えがあるか伺う。

子育て支援課長 県の動向を注視し、予定されている平成30年10月をめどに導入を目指していきたいと考えている。

就労支援について

質問 豊崎地区企業のみを対

象とした雇用動向調査の趣旨を伺う。

商工観光課長 企業立地に伴う雇用状況及び市内在住の従業員数を把握することで、本市の雇用環境、失業対策に向けた資料として活用することを目的に調査を行っています。

質問 市民優先枠の雇用として、豊崎観光関連用地の選定企業と、どのような協議をしているのか伺う。

商工観光課長 各企業とも事業計画の中で市民雇用を中心とする旨の雇用計画があります。市民優先雇用については引き続き意見交換会がありまして、積極的にお願いしていきたい。

豊崎の護岸整備について

質問 県との協議など進捗状況を伺う。

経済建設部長 県南部土木事務所の管轄であり、平成30年度に予算化を行い、環境の改善や景観づくりに取り組んでいるよう協議していきたい。

質問 市長の見解を伺う。

市長 島袋県議、瀬長県議もいますので、一緒になって取り組んでいきたい。

自治会活動を活性化し、子どもやお年寄りの居場所づくりを！



豊政会
比嘉 彰

自治会公園の整備について

質問 桜ヶ丘自治会より公園所有権移行要望書があったと思うが、どう対処したか伺う。

都市計画課長 平成29年8月付で、要請書の回答を行っています。回答文書を渡す際に、当該公園は昭和49年8月以前の開発行為により開発されたもので、現行の都市計画法第40条に規定されている地方公共団体への土地の帰属義務がないことや、当該公園の土地は既に開発業者から第三者へ売却されている旨を説明した。これまで本市は、地権者に対し、土地の帰属についての公文書の発送や、直接地権者と面会し、帰属についてお願いを行ったところです。

質問 自治会加入促進について伺う。

協働のまち推進課長 本市の自治会加入率は平成28年9月末時点で31.2%です。加入促進については、市の広報への掲載、チラシを作成し全世帯へ配布。懸垂幕や横断幕を掲示しています。また、本市では、加入促進のためのチラシで各自治会の活動を紹介しています。自治会は、子どもからお年寄りまでお互いが見守り、

助け合いながら楽しい居場所づくりをテーマに活動しています。

ごみ収集について

質問 収集の時間帯はどうなっているか伺う。

生活環境課長 家庭ごみの収集時間は、午前8時30分から収集し、午後3時ごろまで行なっています。各区域における収集ルートは、受託者各自が効率的に安全で取り残しがないように考えてやっていますが、ルートによっては収集時間が遅くなることもあります。

老人介護について

質問 要介護の世帯数を伺う。

障がい・長寿課長 平成29年9月現在、要介護1から要介護5及び要支援1、2と認定された高齢者がいる世帯は1千394世帯となっています。

質問 老老介護の世帯を伺う。

障がい・長寿課長 老老介護の世帯数は確認はできないが、要介護者が2人以上いる高齢者世帯は136世帯です。

質問 認知介護の世帯数について伺う。

障がい・長寿課長 現在のところ把握していません。

新庁舎移転に伴い、市域バス路線の再編整備を



豊政会
當銘 清弘

質問 公共交通政策の一環として鉄軌道計画を踏まえ、本市でも公共交通システムの導入可能性調査が実施された。そこで、市内公共交通の現状と課題、地域における公共交通網の整備計画、予約制乗合バス等の導入、バス路線の再編スケジュールについて伺う。

都市計画課長 市域の公共交通の現状は、東西方向を結ぶ公共交通が少なく利用しづらい地域があること。交通渋滞等によりサービスの低下が伺える。課題は、那覇市への広域的な公共交通の確保、新たな拠点に対応した公共交通ネットワークの整備、高齢者交通弱者に対する公共交通の利便性向上、周遊観光を支援するモビリティの確保、公共交通に対する意識啓発です。

整備方針は、那覇市から市の中心部を経由して糸満市に至る区間を幹線軸とした軌道系交通システムの導入を沖縄県に要請し、既存の主要バス路線や新たなバス路線を支線軸として形成し、支線軸に対応できない地区はデマンド交通等、階層化した公共交通網の形成を考えている。予約制乗合バス（デマンドバス）については、市内一周線の再編後

に検討したい。市内一周線について、新庁舎や豊見城中央病院の移転が予定されており、市内の主要施設や拠点を結ぶとともに、公共交通の不便地域をカバーできるように、現在ルートの検討をしており、市域公共交通検討委員会（学識経験者、バス会社、沖縄総合事務局、沖縄県、警察署、地域代表、高等学校代表者等で構成）でルート等の計画を策定したい。来年度後半、実験的なルートによる運行を行いたい。

防災の強化策について

質問 ①本市の防災士は何名か②防災士の役割（活動状況）③防災士をどのように確保するかについて伺う。

総務課長 ①本市在住の防災士認証者数は30人です②災害発生の際に消防、自衛隊等の公的機関が機能を発揮するまでの間、地域等において人々の生命、身体や財産に係る被害を少しでも軽減するような活動等③自主防災組織において、防災の担い手として、防災士育成の補助があることを周知し、防災士の確保につなげていきたい。

野球場用地を観光・商業用地に 瀬長島は、本市観光産業の起爆剤



海千山千の会
大田 善裕

瀬長島の振興について

質問 都市計画マスタープランにおける瀬長島の位置づけを伺う。

都市計画課長 土地利用構想において観光レクリエーションとして土地利用を図る海洋環境レクリエーションの地、自然環境の保全と市民の憩いや環境教育、観光レクリエーションなどに資する自然環境レクリエーションの地に位置付けて、分野別方針では平成25年2月に策定した瀬長島観光拠点整備計画に基づき、自然と調和する観光関連施設の整備を推進することになっていきます。

質問 現在の瀬長島の観光入域数を伺う。

公園緑地課長 平成27年度に実施した調査における、瀬長島への流入交通量を基にした来島者数の推計値は、おおむね年間152万人という数値が表れています。

質問 瀬長島野球場の整備状況について伺う。

生涯学習課長 平成26年防衛省の補助を受けて野球場4面のグラウンド改修として、雨水排水工、暗渠排水工、人工芝設置、バックネット張替え、フェンス張替え、防球ネット

設置を行い、そのうち2面の照明設備設置を行い、総事業費約2億5千万円、補助金交付額が1億6千824万8千円となっています。

質問 仮に、補助の対象物が処分になった場合、補助金適正化法により補助金の返還が求められるが、状況や要件によって、そうはならないケースがあるのか伺う。

教育長 補助金適正化法の内容について、原則としてその施設を目的外の転換をする場合は、補助金の返還がありましたが、明確ではないが、平成16年度以降に通知があり、10年程度使用されたものに対して、一定の承認を受ければ、補助金返還を免れる内容があったというように記憶をしています。



新設空港新滑走路増設で、本市を取巻く経済環境は一変する

河川の浚渫を含めた要請を…



声論会
外間 剛

土地適正管理について

質問 周辺環境への悪影響、個人間トラブルを避けるため、本市は土地所有者に対し「土地適正管理について（協力願い）」を通知し、指導しているが、①通知基準を伺う。②年間何件の指導通知をし、何件を対処しているか伺う。③意図的に対処しない、或いは経済的理由等で対処できない所有者への対策を伺う。④本市、国、県の管理に対する民間からの苦情への対応を伺う。⑤民から公、本市から国、県に対し、過去5年間で何件の要望があり、何件が対応できてないか伺う。

生活環境課長 ①通知については、市民から空地等の草木繁茂の苦情や相談があった際に現場確認をして、繁茂によつての昆虫類、爬虫類の発生、不法投棄誘因が考えられる場合に所有者に対し土地適正管理の協力願いの文書を送付、公共用地については電話連絡等で行っている。②年間件数の過去を5年の記録として、平成24年度は21件の通知に対し、9件が対処、25年は5件に対し0件、26年は21件に対し6件、27年は57件に対

し32件、昨年度は88件に対し61件が対処されている。③通知しても対処しない場合は、再通知、直接相談をしているが、所有者の高齢や死亡、経済的理由等の事情ある場合は、家族等への通知や相談を行っている。④国、県及び本市所有の土地、⑤過去件数については、市民からの苦情、相談があった際に、土地を管理する南部国道事務所、県南部土木事務所、市道路課、農林水産課、公園緑地課の関連機関や部署に直接連絡、相談を行っている。過去5年間の件数は国に対し2件、県に対し18件あり、予算や優先順位等の関係上時間がかかることもあるが、すべて対応されている。

質問 河川や管理道路、護岸沿いや防風林等の本市環境を守るため、国や県に対し今後どう訴えていくのか伺う。

生活環境課長 防風林等については議員の要望もあり、現場確認のうえ、関係機関等に適正管理のお願いと、市民からの苦情、相談が来る前に対応していただくよう、予算化も含めお願いしていきたいと考えています。

市民が支えた幼稚園がどう変わるか



日本共産党
儀間 盛昭

質問 認定こども園について運営方針を伺う。来年4月から認定こども園をと報道されたが対応を伺う。

保育幼稚園課参事 幼稚園に保育機能を兼ね備えること、及び既存施設を有効活用しながら待機児童対策を図るため、公立幼稚園を全園認定こども園に移行する方針です。

質問 公設公営と公設民営とで国から歳入となる措置費、運営費に違いがあるか伺う。

保育幼稚園課参事 公立運営する場合、これまで同様交付税措置として基準財政需要額に算定、全額一般財源での運営となる。公私連携型として公有施設において民設民営で実施すると、給付費国2分の1、県4分の1交付される。市の負担は軽減が図られる。

既存の幼稚園を使って民設民営とは

質問 公設公営が原則、民営でなければならぬとする検証をすべき、公設民営を行う法人は、施設の利用に費用負担をするのか伺う。

保育幼稚園課参事 公有施設を民間が施設使用するので、使用料等を含め検討する。

法人の財産が発生か

質問 伊良波幼稚園や長嶺幼稚園は部屋数が少なく増設も検討と答弁。これらの費用は市が持つのか、園を経営する法人が持つのか伺う。

保育幼稚園課参事 施設整備費用は協定書の内容になるが、公私連携による整備なら、国県市による補助事業を、園側が申請になると考えます。

質問 入園について、校区内優先とのこと。入園選定の方法は保育所のように点数制なのか。希望者がオーバーするようになるのか。

保育幼稚園課参事 希望者がオーバーする場合、5歳児中心に受け入れし、その後4歳3歳となる。3歳も定数は20名程度と考えています。

大きな課題である待機児童ゼロ目指せるか

質問 認定こども園の実施で児童数が8園でどうなって、市の待機児童解消にどう成果が出るか見ているか伺う。

保育幼稚園課参事 認定こども園の運営計画は、3歳からの複数年教育・保育を目指しています。待機児童対策が図られるものと考えます。

学校給食センター調理等委託の募集期間見直しを求める



日本共産党
佐事 安夫

学校給食センター調理等委託業務契約の公正を

質問 市学校給食センターの給食数8千300食を超え、大規模なセンターです。委託業務募集の中で、辞退した理由、期間等の検討を伺う。予定価格と契約価格、落札率を伺う。

募集期間を検討、契約額の比率は99.5%

学校給食センター所長 辞退した理由、期間等は各調理受託業者の意見を参考にし、発注時期も配慮し、より多くの業者が参入できるように検討したい。契約額は7億6千111万円、差額が34万円、契約上限額に対する契約額の比率は、99.5%です。

子どもの貧困対策事業で、ひとり親への減免措置を

質問 県は子どもの貧困対策事業で、放課後児童クラブのひとり親や低所得者に対して減免措置が盛り込まれてます。市の減免する計画を伺う。

子育て支援課長 現在、ひとり親家庭や低所得者家庭へ減免する計画や利用者の負担軽減のために事業者に対しての家賃補助の計画はありません。

質問 家族介護の解消をかかげ、介護保険法が実施して17年です。市は昨年から介護予防、日常生活支援総合事業を開始。まだ実施していない事業の計画、地域諸団体との連携、地域支えあいに対する補助金の交付を伺う。

障がい・長寿課長 未実施の事業は協議会やコーデイネーター、支援センター、社協を通じて地域の実情やニーズを集約し取り組んでいる。自治会ごとの勉強会、2層協議体、住民主体の地域づくりに取り組みます。

質問 長嶺中学校運動場の粉塵（砂ぼこり）対策は。

学校施設課長 工事の際にスプリンクラーの設置、赤土に土壌安定剤を混合するなど対策。最少限に抑えたい。



長嶺中学校の運動場、砂ぼこり対策の強化を

9億6千万の損害賠償事件と 市内の河川美化



海千山千の会
比嘉 仁一

損害賠償問題について

質問 和解金と和解決裂の詳細をあわせて伺う。

税務課長 本件土地購入代金に加え、その他諸費用に係る金額で和解の検討を考えている旨を伝え、原告と入れ替わり裁判官と協議がなされた。裁判官からは双方の和解金額の隔たりが大きい為、和解は不成立となった。

質問 弁護士団の補強が求められると思うが、伺う。

税務課長 検討したい。

公園内の自動販売機の設置とその根拠について

質問 公園受託者が自動販売機を設置し、収益を上げているとすれば、どのような法的根拠が求められるのか、伺う。

公園緑地課長 収益は指定管理者の収入となっている。豊見城市豊崎海浜公園等管理運営仕様書の第10項及び豊見城市都市公園管理運営仕様書の第11項の自主事業の実施方法については、自己の責任と費用により自主事業を実施することができる、としている。

西部地域の河川周辺の整備とその計画

質問 豊見城市内の河川整備について伺う。

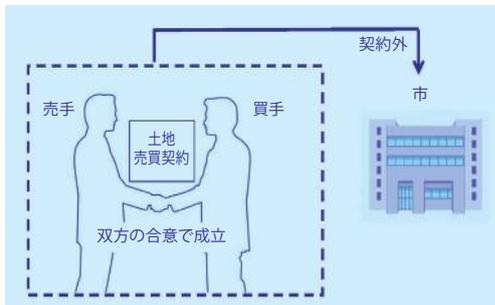
農林水産課長 保栄茂川敷の維持管理は、繁茂する雑草の伐採や不法投棄された家電製品やごみの撤去に苦慮している。

質問 市民と連携して雑草を刈り、市民と一緒に花、木々を植える考えはないか、伺う。

農林水産課長 緑化計画等については今のところ考えていない。

質問 市長は、私の質問に対してどうお考えか。

市長 河川の形状上、伐開し花を植えることができる形状になっていない。



市は、土地売買契約外の地位で損害賠償の義務無し

就学援助を共働きしか認めない! 他市町村にない排除の強化やめよ



日本共産党
瀬長 宏

就学援助の申請について

質問 申請しても却下される件数が増えていると市民から苦情としてありますが、何件却下されたか数字ありますか。

学校教育部長 申請者数1千402件に対し、249件が非認定の数となっております。

質問 市民から相談があつて今回から共働きでないと該当させないとなったとありました。共働きでないと認めないということは何か根拠があるのか。

学校教育部長 就学援助は生活保護に準じて支給されるので、やはり両親健康であれば、まずは働いていただくということであります。

質問 本来は世帯の収入をもって判断すべきことを、なぜお母さんが仕事をしていないと認めないとなるんですか。

学校教育部長 答弁は控えさせていただきます。

質問 新小学1年生の入学準備金を入学前支給できないか。

学校教育部長 他の自治体の取り組み等を検討し、可能性を探ってまいります。

質問 文科省の通達で要保護については今年度から予算を確保された。要保護について

もやらないということなのか。

学校教育部長 要保護は教育扶助で対応していると認識しています。

質問 要保護はやるけど準要保護はしないんですか。

学校教育部長 今の段階ではできないと言えない。

国保税の負担増やめよ

質問 次年度の保険税額は、国保年金課長 沖縄県が1月上旬ごろに各市町村の来年度の標準保険料を算出するとなつており、算定結果を確認した上で決定していきたい。

質問 引き上げをしないという姿勢で臨むのか、基本的な考え方を示していただきたい。

国保年金課長 約1億円不足となりますので、特別会計の性質上、引き上げについての検討も必要と考えています。

	2015年	2016年	2017年
申請数	988人	1,073人	1,402人
認可数	923人	886人	1,153人
却下数	65人	187人	249人

就学援助申請数と認定数の比較表

総合的な西海岸地区整備計画の中で、地域に係わる課題を見落とすな



豊政会
赤嶺 吉信

与根地区産業集積基整備について

質問 ①与根西部地区の組合

施行区画整理事業の進捗状況について伺う。②同事業における地権者の合意形成の状況について伺う。③産業集積整備に当たりどのような課題があるのか伺う。④今回産業集積基盤の整備の中で幾つかのアクセス道路が計画されているが、完成後はかなりの交通量が予想される。交通量もたらす与根集落への影響をどのように考えているのか伺う。

市街地整備課長 ①の、今年1月に関係権利者による組合設立に向けた準備会が設立されており、年度内の区画整理事業認可を目標に関係機関との協議を進めているところで

す。②について、当地区の土地建物に関する権利者は総数23名となっています。今年1月時点で74%の同意でしたが、権利者への説明を重ねることにより、現時点では全員の同意を取得しています。③について、事業を進めるに当たっては仮換地指定を行うこととなり、その際の個別の位置や形状、減歩に対する公平・公正な換地基準と換地計画が重

要であると考えています。④について、与根西部地区の整備が進展した場合については、隣接する市道286号線では交通量の増加も想定されますが、当該市道と国道との交差点において右折帯の整備も行う予定となっており、交通混雑の緩和につながるものと考えています。

道路行政について

質問 ①市道292号線、そこに

コンクリートで作られた植栽ボックスの管理のあり方について伺う。②県道249号線、中央分離帯においてソテツが植えられている。見通しが悪く通行車両の阻害になっている状況にあります。見解を伺う。

道路課長 ①今後造園の専門業者の意見を取り入れながら、

苗の植えかえや管理のあり方などの対策を考え、豊崎地区景観の向上と、さらなる魅力ある観光地づくりに努力してまいります。②必要に応じ現場確認を行い、管理者に対し状況報告と、迅速な対応に努めるよう連絡を行っています。

地域の生活環境整備について



豊政会
赤嶺 一富

生活環境整備について

質問 豊見城ニュータウン地内の雨水幹線に雑木等が繁茂しているので環境整備について伺う。

上下水道部長 豊見城ニュー

タウン地内の雨水幹線に雑木雑草等が繁茂している状況につきましては、さきに行いました維持管理パトロールにおいて認識していましたが、当該箇所において転落防止柵の破損を確認したところから、緊急性の高い転落防止柵の修繕作業を先に実施しました。

修繕作業につきましては完了が確認できたことから、早業者へ除草作業の依頼を行っています。年内には作業を終えるものと考えています。引き続き地域の環境整備に努めていきます。

地域文化の振興について

質問 ソフト交付金事業

(饒波修復事業について伺う)。
文化課長 今年度は、竈の修復に向けた図面作成を委託業務として発注しています。竈

の修復を行った後には、地域の独自の民俗、祭祀、葬制といった地域文化の伝承を目的に、市歴史民俗資料展示室に

て特別展等を開催し、展示活用を図る予定です。

災害に強いまちづくりについて

質問 市道34号線(字饒波、豊見城団地) 延長50mの擁壁が洗掘され、道路施設の崩壊が想定され危険なため整備事業について伺う。

道路課長 平成28年度に現地測量及び土質調査を終えています。平成30年度には、工事の実施及び事業完了を予定しています。

生活と産業を支える都市基盤の整備について

質問 市道41号線(字金良地内)の事業について伺う。

道路課長 工事発注の前段として、9月15日に金良自治会長へ説明を終えています。



豊見城ニュータウン地内の雨水幹線の雑木除草作業完了

ワード ギカイ Word

議会に関する気になる言葉を取り上げ、解説します。

『常任委員会』

地方公共団体の議会が条例で定め、常設する委員会です。議案、市民からの請願・陳情等の審査や所管する事務について調査等を行います。議員は4年の任期中いずれか一つの常任委員会に所属します。本市議会の場合は、総務財政常任委員会、教育民生常任委員会、経済建設常任委員会の3委員会が設置されています。

『特別委員会』

特に必要と認める事項の審査又は調査をするために、その都度議決により設置される臨時的な委員会です。本市議会の場合は、議会だより調査特別委員会、議会改革調査特別委員会、宅地課税証明書の誤発行に関する調査特別委員会の3委員会が設置されています。

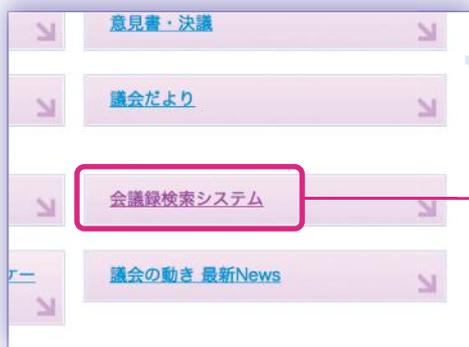
『議会運営委員会』

議会の運営を円滑に行うため、設置する委員会です。委員会条例に基づき、議会の運営方法を協議したり、議長から諮問された事項等について調査や審査を行います。



豊見城市議会会議録検索システムをご利用ください。

豊見城市議会のホームページから本会議の会議録を閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。



編集後記

「議会だより」の編集後記の担当は、今回で2回目になる。一年生議員もいよいよ後半期に至るようになって、「議会だより」の作成に携わっている責任を痛感している昨今だ。自身の一般質問と、市当局の答弁の要約に傾倒しながらの編集後記の作成は、責任の痛感と頭痛の種の瞬間である。何よりも、議会での質問等を要約し、これを正確に描写し、市民へ知らせる添削技術は容易な作業ではない。ましてや、一年生議員にとって困難な課題である。しかし、この添削作業を介

して、質問と答弁の相違点や共通性を発見することは、深い研究と喜びである。本格的な冬将軍の到来が迫ってきたが、風邪等をひかないよう市民の皆様の健康を祈願するものである。(比嘉仁一)

議会だより調査特別委員会

[委員長]新垣亜矢子 [副委員長]佐事安夫
[委員]比嘉 彰 仲田政美 新垣繁人 比嘉仁一

次の定例会は **12月5日**
開会予定です。

詳しくは、議会事務局
(Tel.098-850-0025)まで
お問い合わせください。

議会傍聴のご案内

本会議は誰でも傍聴することができます。会議当日、傍聴者名簿に住所・氏名等を記入するだけの簡単な手続きです。市議会の活動を知るよい機会となりますので、ぜひお越しください。

(9月定例会の傍聴人数は73人でした。)



アゴマゴちゃん